

令和２年度 第２回 大阪市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会
保健福祉部会 会議要旨

1 開催日時 令和２年９月１６日（水） １４時００分～１６時００分

2 議 題

大阪市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(令和３年度～５年度)の策定について

3 委員発言及び事務局回答

【議題】

○事務局から、資料１及び資料２に基づき、国の第８期計画において記載を充実する事項（案）の内容及び第１～第６章までの内容を説明。

（主な意見等）

- ・ 第６章に記載の「災害・感染症発生時の体制整備」について、訪問系サービス、通所系サービスをしている事業所が、新型コロナウイルス等の感染症の影響により営業ができなくなった場合に、サービスを受けていた利用者が継続的にサービスが受けられるように、地域包括支援センターが中核的な役割を担うのか、サービスの関係団体が対応するのかもしれないもう少し具体的に記載いただきたい。
- ・ 第６章に記載の「災害・感染症発生時の体制整備」について、「感染症に対する研修」になっているが、予防的なことが重要でクラスターを起こさせないための計画を具体的に示していくことも重要ではないかと考えている。
- ・ 医療や他の部署とも連携しながら今回の新型コロナウイルスなどの感染症に関する問題について計画に記載をしていただきたい。
- ・ 地域共生社会の内容に関する記載について 8050 問題とかケアマネジャーや地域包括支援センターの関わりも含めてもう少し考えていただきたい。
- ・ 地域ケア会議から地域包括ケアシステムをどうやってアプローチして、地域課題を解決していくのかを少し書き込んでいただきたい。

○事務局から、資料１に基づき、第７章及び第８章について説明。

（主な意見等）

- ・ 令和２年２月の訪問サービスまでは、おそらく新型コロナウイルスの影響は受けていないが４，５，６月は大幅に減っているはずで、今後どのように見込むのか。

- ・ 地域密着型サービスの事業廃止の数字について、このあたりの分析があれば教えてほしい。
- ・ 訪問介護の構成割合は、全国として多い、このあたりの要因分析をしてほしい。